

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和6年度 第1回常務理事・部長会 議事録

開催日時：令和6年4月13日（土）16時00分～17時40分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：棚村、岡村、清水、高橋、荻谷、森本、武藤、澤野、市川、伊藤

欠席者：なし

議長：棚村（会長）

議事録：高橋（庶務部長）

報告事項および議題

【日臨技・県・厚労省・その他】〔棚村会長〕

1. 日臨技より、以下の資料が届いている。
 - (1) 令和6年1月締め分の会費の送金について、2名分（会費 14,000 円＋入会金 1,000 円）計 15,000 円が送金されている。
 - (2) 「日臨技生涯教育研修制度」令和5年度事務処理について、行事登録・参加登録の締め切り日が4月12日であった。岐臨技の行事未登録・参加未登録はなし。
2. 日臨技より、「令和6年度事業における都道府県技師会への協力のお願ひ」が届いている。令和6年度都道府県技師会との関連事業については以下のとおり。
 - ・日臨技生涯教育研修制度（都道府県技師会開催生涯教育推進研修会への助成）
 - ・都道府県技師会主催「都道府県リーダー育成研修会」の開催支援
 - ・全国「検査と健康展」の開催
 - ・「地域ニューリーダー育成研修会」の開催
 - ・総会議決権行使促進支援
 - ・日臨技支部学会内「学生フォーラム」
 - ・日臨技支部学会内「中高生進路支援ガイダンス」
 - ・災害対策強化
 - ・「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」の開催
 - ・都道府県技師会との連絡会議の開催
3. 日臨技より、「臨床検査技師認知度向上のためのポスターの原案の募集」が届いている。一般国民への臨床検査技師の認知度向上を目的に、2024年4月1日（月）～5月31日（金）を募集期間とし、ポスターの原案およびキャッチコピーを募集する。岐臨技会員へは定期便で案内を送付する。
4. 日臨技より、診療報酬改定に伴う説明会の開催案内が届いている。

視聴可能期間：令和6年3月28日（木）～令和6年4月21日（日）

視聴方法：日臨技WEB研修会システムとYouTubeによる動画視聴

内容：①令和6年度診療報酬の改定の概要について

②日臨技の診療報酬点数改定要望について

5. 日臨技より、「(第2回) 関係機関との災害時応援協定の締結を促進するためのWEB説明会開催」について案内が届いている。自治体との災害時応援協定の締結に向けた具体的実施計画を立てるため、幅広い意見交換が持てる機会として昨年12月に当該説明会(第1回)がZoomにて開催された。今回、第2回目もZoomにて開催される。開催日時は4月23日(火)18時30分より(約90分程度)

6. 日臨技より、「日本臨床衛生検査技師会のご案内」の活用について、案内が届いている。日臨技では令和4年度より、「日本臨床衛生検査技師会のご案内」を作成し、新入会員に会員証を発送する際に同封している。今後、各都道府県技師会で開催を予定される「新人研修会」等で本冊子を活用してほしいとのこと。

7. 日臨技より、タスク・シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会について、2024年4月の講習会より、以下の通り開催要件が変更となる。

- ・開催人数の定数の条件について：申込締切日に「入金済み申込者が50名」→「申込者が50名」とする。(申込締め切り日以降にキャンセルが出て50名を下回った場合も、開催可能とする。)

- ・開催規模について：都市部では受講希望者が多く、申し込み開始後、短時間で定員に達する。受講希望者が受講しやすいように人数を増やし大規模講習会を可能とする。

- ・実務責任者の要件について：実務責任者は実務委員を3回以上経験および各都道府県技師会長が指名するものとする。

- ・講師の要件について：以下条件下において、臨床検査技師を講師として認める。

対象領域：(4領域) 静脈路確保、造影剤注入、皮下グルコース検査、吸引痰

講師条件：指定講習会受講修了、実務委員として3回以上指導者の補助を担当、概ね20症例程度の現場経験

8. 厚生労働省より、以下の情報が提供されている。

(1)「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」の一部の施行等について(医師の働き方改革関係)

(2)「臨床研究法施行規則の施行等について」の一部改正について

(3)障害者差別解消法医療関係事業者向けガイドライン(医療分野における事業者が講ずべき障害を理由とする差別を解消するための措置に関する対応指針)

9. 修文大学の岩崎先生より、「第14回日本臨床一般検査学会・第20回スキルアップ講習会」の後援のお礼と決算書が届いている。講習会は令和5年9月9日、10日の両日にて岐阜大学にて開催され、延べ174名が参加されたとのこと。

10. 岐阜県公衆衛生協議会より、令和6年度岐阜県公衆衛生協議会長表彰の推薦依頼が届いている。岐臨技の該当者は澤野組織調査部長が確認する。

【会計部】 [荻谷会計部長]

1. 令和6年2月分の月別集計について主だった点を報告する。

収入については、入会金が2名、ホームページのバナー広告料が1社、県学会の広告料返金が1社、計上されている。支出については、事務所の電子レンジ代（使用不能のため買い替え）、会計士へ報酬の支払い、事務所の火災保険代が計上されている。

2. パソコンの購入について

事務員より、事務所で使用するデスクトップパソコンの調子が悪いとのこと。会長と相談の上、デスクトップパソコン一式（350,570円（5年保証付き））を購入した。すでに発注済みであるが、現時点で納品はされていない。（賛成多数で承認された）

[棚村会長]

（パソコン代は）やや高額であるが、常務理事会には事後承諾とした。今後は原価償却や5年後の買い替えを考慮して、予算を組んでほしい。

【組織調査部】 [澤野組織調査部長]

「検査と健康展」について、令和6年11月10日（日）開催予定、会場は「イオンモール土岐」を仮押さえした。今後、学術部と協力して具体的な内容を検討していく。

【広報宣伝部】 [市川広報宣伝部長]

岐臨技ホームページについて、中部圏学会のバナーを載せた。全国学会のバナーは昨年度分の抄録のダウンロードが可能なので、本年度分を含めた2年分を載せる。

【渉外部】 [伊藤渉外部長]

渉外部からは特になし。

会長へ質問だが、定時総会終了後、新役員による会議は予定しているか教えてほしい。

[棚村会長]

私が次期理事に選出されなかったため会長を継続できない。岡村副会長に次期会長をお願いしたい。

[岡村副会長]

技師会活動は近い地区同士で協力しながら活動してきた部分があると思うが、飛騨地区はそれが難しいのではないか。（会長を引き受けるのは）次回の理事会まで考えさせてほしい。

[棚村会長]

もっと早い段階でお願いするべきであった。申し訳ない。岐阜県から選出する日臨技の理事は岐阜大学医学部附属病院の菊地先生にお願いしている。伊藤渉外部長の質問だが、定時総会終了後には引継ぎを含めた何らかの会議を開催したいと考えている。

【精度管理事業部】 [武藤精度管理事業部長]

精度管理調査の試料について、今年度より血液サーベイ試料は1セットに 3,400 円の費用が発生する。ヘモグロビン A1C については 3,500 円の費用が発生する。このことから、精度管理事業部としては、参加費をそれぞれ 1,000 円値上げし、血液の参加費を 3,000 円、ヘモグロビン A1C の参加費を 2,000 円にしたい。参加施設が減るかもしれないが今年度はこの金額で進めたい。(賛成多数で承認された)

医師会分の試料については医師会に試料代の実費を 100% 請求できる。医師会の精度管理役員の榊間先生（岐阜市民病院）より、「医師会から、『昨年度分の試料代が当初の見積りより安すぎるのもっと請求してほしい』と言われていた」との報告があった。このため、岐臨技から医師会へ試料代と梱包代で約 11 万円を追加請求した。この金額は 4 月に岐臨技へ支払われることになる。

5 月に「精度管理調査の案内」を岐阜県の医療施設へ送付する。これには一部項目の参加費値上げの説明文も添付する。

【庶務部】 [高橋庶務部長]

1. 令和 5 年度事業報告について

未提出の部門があるので、次回の理事会までには必ず提出してほしい。次回の理事会で承認が得られないと定時総会の議案書に載せることができない。

2. 6 月の定時総会について

開催日時は以下のとおり。常務理事会の先生方には準備等の協力をお願いしたい。

日時：令和 6 年 6 月 9 日（日）13 時 30 分 開始（13 時 00 分 受付開始）

場所：岐阜清流病院 5 階 大会議室

議案は例年と同様、第 1 号議案「事業報告」、第 2 号議案「決算報告」、第 3 号議案「監査報告」、第 4 号議案「新役員の承認について」の 4 議案である。

会員へは 4 月の定期便で召集通知、議決権行使書、選挙投票用紙を送付する。議案書のホームページへの掲載は 5 月 20 頃の予定である。

定時総会後の新理事による最初の理事会について、前回（2 年前）は定時総会の翌週に新旧理事が出席して現地開催（集合形式）で開催された。飛騨地区などの遠方の理事にとっては、1 週間に 2 回も岐阜市まで来るのは負担が大きいのではないかと。理事会を別日とす

るならZoom開催がよいのではないか。もしくは、定時総会終了後に同会場で続けて開催してはどうか。

[棚村会長]

定時総会の会場（岐阜清流病院）は終日使用可能である。個人的には定時総会終了後に新旧理事で開催するのがよいのではないかと思う。

[岡村副会長]

飛騨地区としては岐阜市への移動は1回にしてもらえたらと思う。最初の理事会は顔合わせも必要なのではないか。定時総会に続けて理事会を開催するのがよいのではないか。

(定時総会の後に続けて新旧理事で理事会を開催する：賛成多数で承認された)

[高橋庶務部長]

選挙の開票作業を事務所にて5月16日もしくは17日に行いたい。まとめ役を選挙管理委員以外に理事からお願いした方がよいのではないか。

[市川広報宣伝部長]

選挙の開票作業は選挙管理委員が行うべきだが、前回の自分の時は都合が悪く、代役を立てた。

[清水副会長]

開票作業を手伝うことは可能である。

[岡村副会長]

飛騨地区は昨年と一昨年は開票作業に参加していない。平日の開票作業に参加するとなると、仕事を早退する必要があるが…。

[市川広報宣伝部長]

開票作業自体は難しくなく、数人で1～2時間くらいでできると思う。

[棚村会長]

高橋庶務部長が今回の選挙管理委員に招集をかけて、調整してほしい。人数が足りないようなら私も手伝う。

[高橋庶務部長]

定時総会の役割担当について、日臨技の行事登録と生涯教育履修点数登録は澤野組織調査部長にお願いする。定時総会当日に事務所のパソコン、プロジェクター、その他備品を会場の岐阜清流病院へ運ぶ必要がある。棚村会長と市川広報宣伝部長にお願いする。

定時総会の議長は立候補者がいなければ、執行部で推薦する必要がある。どなたか適当と思われる先生に議長の依頼をしてほしい。総会規定により議長は2名必要である。総会まで時間があるので引き受けていただける先生がいれば教えてほしい。

【学術部】 [森本学術部長]

1. 今後の予定

(1) 臨床生理部門研修会

日時：7月6日（木）14：00～16：00

場所：岐阜県総合医療センター（現地開催のみ）

内容：「神経伝導検査の基礎」、「神経伝導検査 ハンズオン 初心者向け」

その他：定員は20名、県外講師2名、日臨技助成金を申請する、岐臨技の負担はなし

(2) 臨床一般部門研修会

日時：6月16日（日）13：00～15：30

場所：L I V E配信（Z o o mウェビナー）

内容：「一般検査の基礎」

その他：岐臨技の負担は5,000円（日当など）

(3) 令和6年度新人サポート研修会

日時：令和6年6月2日（日）9：30～16：15

場所：岐阜医療科学大学 早緑ホール

内容（テーマ）：「臨床検査の基礎を学ぶ」

その他：日臨技助成金を申請、岐臨技は約86,000円を負担（会場費、日当、交通費など）

養成校（岐阜医療科学大学、東海学院大学）にも案内する予定

（（1）～（3）について、賛成多数で承認された）

2. 企業セミナーの案内について、印刷物の配布および岐臨技ホームページへ掲載する。

日時：2024年5月23日（木）18：30～19：50（WEB開催）

テーマ：乳癌診療 Up to date ～乳癌診療と臨床について学ぼう～

主催：第一三共株式会社

（賛成多数で承認された）

[棚村会長]

森本学術部長にはウェビナーの年間契約の確認をお願いしたい。

【飛騨地区】 [岡村副会長]

1. 飛騨地区が担当する来年3月の岐阜県医学検査学会について、都合により、開催予定日を3月9日から3月16日へ変更した。

2. 高山市の健康まつりについて、今年は各団体がそれぞれ一か月の月間開催となる。今回の開催形式では例年の内容での参加が難しいため、今回は参加を見送ることにした。高山市としては、今年度の結果次第で来年度の開催形式を検討したいとのこと。

【東農地区】[棚村会長]

地区総会を2月29日に開催、成立している。

【中濃地区】[澤野組織調査部長]

地区総会を2月27日に開催、成立している。

【西濃地区】[清水副会長]

地区総会を3月1日に開催、成立している。

【岐阜地区】[刈谷会計部長]

3月10日に岐阜医療科学大学にて岐阜県医学検査学会を開催したので報告する。

参加人数：132名（会員118名、賛助会員5名、学生8名、市民1名）

収入：223,000円（参加費、協賛金）

支出：387,054円（会場費、印刷費、諸謝金、食卓費、交通費、日当など）

岐臨技負担：164,054円

【その他】[棚村会長]

次回の理事会を5月18日（土）14時より開催予定。

議長

棚村 一秀



議事録署名人

清水 康之



議事録署名人

岡村 明彦



